

福岡県内の12月生コン出荷量（福岡県生コン工業組合）

7年度累計、対前年度4%減の約201万m³

福岡県生コンクリート工業組合がまとめた7年度月別・地区別出荷実績によると、12月度は福岡県全体で前年同月比4.1%減の23万9,108m³。7年度累計（7年4月－12月）では前年度比4%減の201万6,242m³となった。

12月度の地区別では、「北九州地区」は前年度比4.8%減の5万4,734m³、「飯塚地区」同10.4%増の1万2,609m³、「田川地区」同23.5%減の7,699m³、「福岡地区」同1.6%減の11万5,573m³、「両筑地区」同34.9%減の1万4,734m³、「筑後地区」同11.4%増の3万3,759m³で、飯塚地区、筑後地区が順調に推移している。

7年度累計でみると、「北九州地区」は前年度比3.7%増の47万5,030m³、「飯塚地区」同11.1%増の9万7,447m³、「田川地区」同30.8%減の5万6,971m³、「福岡地区」同9%減の100万6,284m³、「両筑地区」同2.4%減の12万3,299m³、「筑後地区」同7.3%増の25万7,211m³で、北九州地区、飯塚地区、筑後地区が順調に伸びている。

官・民別の12月度は「官公需」が前年同月比17.4%減の5万7,446m³（構成比24%）、「民需」が同1%増の18万1,662m³（同76%）。7年度累計では「官公需」が前年比10.2%減の40万340m³（同20%）、「民需」が同2.3%減の161万5,902m³（同80%）となっている。